

## 本部会意見整理表

整理 番号	提案等委員	提案のあった 部会	内容	関係部会	検討の方向性
14	貫井委員	本部会	ピアサポーターは非常に有効な資源の一つなので育成を強化してほしい。	相談支援 精神障害	活動の場の拡大を含め、精神部会においても意見を聴く必要がある。
15	貫井委員	本部会	地域の自立支援協議会などの体制整備及び計画相談対応のため、相談事業所の職員の体制整備（報酬改定を含む）が必要。	相談支援	引き続き、自立支援協議会の活性化や基幹支援相談支援センターの設置などに取組む。
10	角田委員	本部会	相談支援の中で高次脳機能障害に関する市町村関係者の理解を深める取組みを数値目標としてほしい。	相談支援	相談支援従事者研修のカリキュラムに含めているが、数値目標の設定は難しい。 （専門コース別研修の一分野として今後検討）
16	亀山委員	本部会	ピアサポーターの存在を広く周知してほしい。	相談支援	養成研修の実施と併せて検討
	角田委員	メール	10月以降、千葉県言語聴覚士会に失語症パートナー養成研修が予定されていると聞いている。数値目標に開催回数、参加者数を追加する。	相談支援	障害者福祉推進課において実施を検討 （専門分野に係るものであり、数値目標としての特出しは難しい）
	角田委員	メール	文言を下記に修正。 「サービス等利用計画を作成する相談支援事業者の安定確保と高次脳機能障害など分かり難い障害を研修項目に加えるなどして質の向上を図る必要がある。」	相談支援	相談支援従事者研修のカリキュラムに含めているが、目標の として明記は難しい。 （専門コース別研修の一分野として今後検討）
	角田委員	メール	数値目標に「相談支援従事者への高次脳機能障害研修の回数・参加者数」の項目を追加する。	相談支援	相談支援従事者研修のカリキュラムに含めているが、数値目標 の設定は難しい。 （専門コース別研修の一分野として今後検討）